

助動詞ペンギンクイズ | 授業活用ガイド

hatsumy games Vol.1 | 対象：中学～高校／助動詞（確信度表現）

ねらい

must / will / should / can / may / could ……どれも「～だろう」と訳せてしまう助動詞のニュアンスの違いを、ペンギンの雑学クイズに「自信の度合い」を賭けて答える体験を通じて身につけます。「must＝ほぼ確実」「might＝五分五分以下」のように、確信度の強さと助動詞の対応を、暗記ではなく感覚で掴むことを目指しています。

遊び方は2種類

- ・ソロモード：自分のペースで挑戦する自習用モードです。最初の2問は無料でお試しできます。
- ・教室モード：先生の画面をスクリーンに映し、生徒はルームコードでその場から参加します。先生が商品を購入すれば、生徒は無料でルームコードから参加できます（生徒側の個別購入は不要です）。

授業展開の一例（45分授業）

タイミング	内容
導入（5分）	must / will / should / can / may / could の基本的な意味を板書などで簡単に復習します。
本編（25分）	教室モードを起動し、先生の画面をスクリーンに投影します。生徒はスマートフォンやタブレットでルームコードを入力して参加し、雑学クイズに「確信度」を賭けながら回答していきます。
まとめ（10分）	正答率が低かった問題や、賭け方に迷いが出た問題を数問取り上げ、なぜその助動詞がふさわしいのかをクラス全体で確認します。
発展（5分・任意）	時間が余れば、ソロモードで各自復習させ、間違えた問題を振り返らせます。

準備するもの

先生用の購入（アクセスコード1つ）と、生徒が参加するための端末（1人1台またはペアで1台）、教室モードを映すスクリーンまたはプロジェクター。インストール不要、ブラウザだけで動作します。

hatsumy games は、文法単元ごとに遊び方を変えたミニゲームを少しずつリリースしていくシリーズです。続報はYouTube・Noteでお知らせします。ご不明点やクラス単位でのご利用のご相談は、BOOTHのメッセージ機能からお気軽にお問い合わせください。